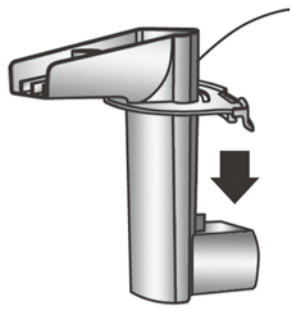
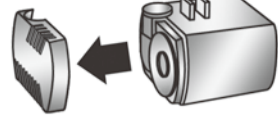


インペラーのそうじ

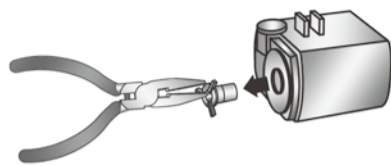
水の流れる量が減ってきたら、インペラーをそうじしてください。



①モーター部を下方に押し下ろしてフィルターハウジングから外します。



②モーターカバーを外します。



③ラジオペンチでインペラーを引っ張り出して、ブラシ(別売り)などでそうじします。

交換ろ材

テトラ バイオバッグS(2個入)
品番：70763

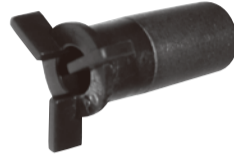
バーコードNo. 4560147392568

- ろ材交換が手を汚さずにワンタッチ。
- 高性能「物理」・「吸着」ろ過のバイオバッグS。



交換パーツ

インペラー
品番：75753



故障・異常の見分け方と処置方法

現象	原因・チェック	処置方法
水が流れない	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりACアダプターを差し込んでください。水槽背面側のプラグにACアダプターからのジャックを差し込んでください。
	インペラー部に異物の侵入	電源プラグを抜いてモーターを外し、インペラーをそうじしてください。(インペラーのそうじを参照)
	水槽の水位が低い	水の量を増やしてください。
LEDライトが点かない	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりACアダプターを差し込んでください。水槽背面側のプラグにACアダプターからのジャックを差し込んでください。

3

安全にお使いいただくために

お使いいただく前に、取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。

警告

感電事故を避けるためにお守りください。



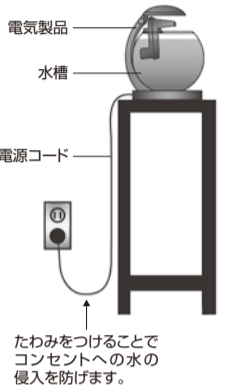
- 始動する前に必ず水漏れチェックをしてください。
- 水の中に手を入れるときは、必ずプラグを抜いてください。
- 電気製品が濡れたときや故障のときは、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
- セット、点検、掃除、移動のときはプラグを抜いてください。
- 濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- 強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。
- 幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
- 子供が使うときは、大人が立ち会うようにしてください。
- 改造して使わないでください。



注意

火災・漏電事故を避けるためにお守りください。

- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーブルタップ(延長コード)の使用は避けてください。
- コンセントのプラグやコードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
- プラグを差し込むときは、隙間が出来ないように、しっかりと押し込んでください。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- 痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- 電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちつけたりしないでください。
- 水がコードを伝わってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。(右図イラスト参照)



たわみをつけることでコンセントへの水の侵入を防げます。

注意

本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

- 必ず、水槽に水を入れてから各製品の電源を入れてください。
- 本体を洗浄するとき、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- 本品は観賞魚用です。それ以外の目的で使わないでください。
- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 正しい電源電圧周波数で使用してください。
- 水槽の水位に注意してください。
- 本品に適した小型の魚種を飼育してください。
- 器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- 0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に水槽を設置したり、保管したりしないでください。
- 作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- コードは、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。

2

保証書

※販売店様へのお願い：お手数ですが、販売時に店名・販売日の記入をお願いします。

製品名	テトラ ウォーターフォール アクアリウム		
お客様	おところ	〒	
	おなまえ	様	
※お買い上げ日	保証期間	お買い上げより1年	
※販売店	所在地 店名	(印)	

- ご購入後1年間の保証期間内に説明書にそって正常にご使用いただいたにもかかわらず、万一故障した場合には無料で修理・調整をいたします。修理・調整は、お買上店もしくは、弊社インフォメーションセンターにご連絡ください。
- 販売店名、お買い上げ日は販売店のレシートでも代用できます。(※)
- 次のような場合は、保証期間内でも適用外となります。
 - 1) 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷(ガラスの破損、機種不適合も含む)
 - 2) 不当な修理や改造による故障または損傷
 - 3) 火災・水害・雷・地震などの天変地異や、停電等による故障または損傷
 - 4) 飼育動物による故障または損傷
 - 5) 本保証書に販売店名およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えた場合
 - 6) 本保証書を紛失された場合
 - 7) 消耗品(インペラー)、付属品、ろ材などの消耗による交換
- ※本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- 本書は日本国内のみ有効です。

保証期間以降及び保証適用範囲外での修理・調整は有料となります。

その場合も本保証書を添えて、お買上店もしくは弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

注意

- 誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本品に万が一破損や部品不足などがありましたら、お早めに購入店か弊社までお知らせください。

本製品に関するご相談は、購入店もしくは弊社の下記窓口までお願いいたします。
なお、修理等による預かり期間中、代わりにのフィルターのご提供はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
(弊社相談窓口)

テトラ インフォメーションセンター 電話 03-3794-9977

(受付日時) 月～金曜日(土・日・祭日は休業)回線混雑時は恐れ入りますが、お掛け直しをお願いいたします。

(手紙・修理申込品送付先)


〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル テトラ ジャパン(株) テトラ インフォメーションセンター行

※お問い合わせや修理お申し込みの際は、機種名や購入店、水槽環境等についてお知らせください。

テトラ ホームページアドレス www.tetra-jp.com


4


01C33



テトラ ウォーターフォール アクアリウム

取扱説明書



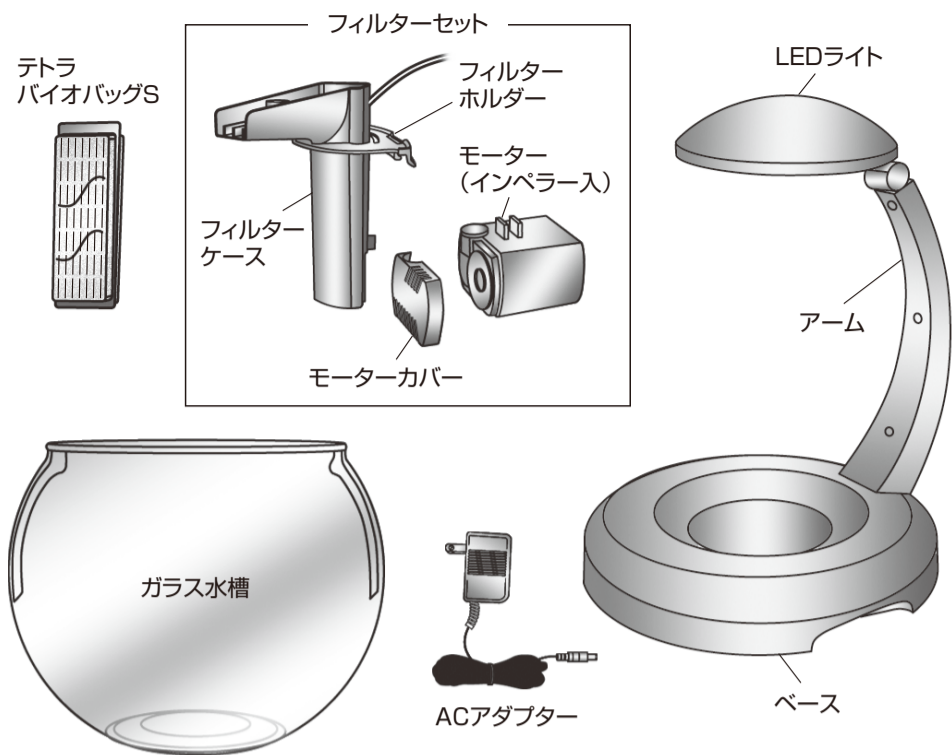


交換ろ材(別売)
テトラ バイオバッグS 2個入
品番：70763

- このたびは、テトラ ウォーターフォール アクアリウムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要なときお読みください。
- 電源プラグは取扱説明書にしたがって、すべてのセットが完了するまで差し込まないでください。

1

セット内容



水槽のセット方法

①水槽の置き場所

安定した水平の台の上に水槽を設置してください。設置場所の近くに電源があると便利です。水槽を置く台やテーブルはしっかりした強度のあるものをお選びください。水槽は水を入ると約7kgの重さになります。直射日光のあたる場所や、エアコン、暖房器具などの排気口や、パソコンなどの電気製品の近くには置かないでください。



5

水槽のセット方法

③水槽の準備をします

A フィルターホルダーを外してガラス水槽をよくすすぎ、底砂や水草を入れます。

B カルキ抜きをして調整した水を用意します。水槽のふちから2.5cmほど残して水を入れてください。



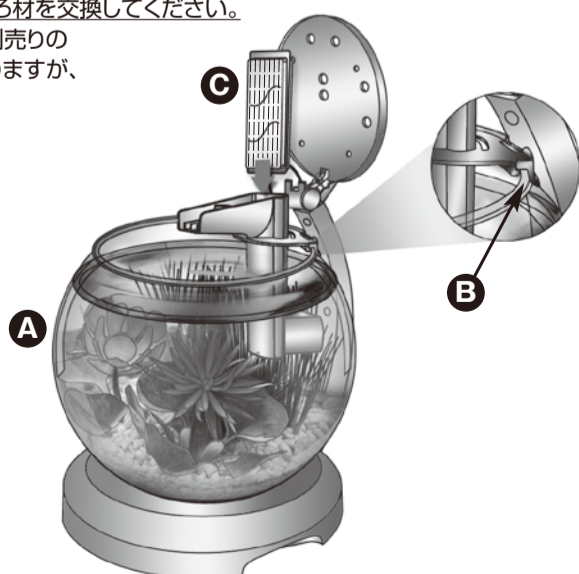
※洗剤、せっけん等は絶対に使用しないでください。

④フィルターをセットします

A ガラス水槽を元の位置に戻します。

B モーターがきちんとフィルターケースにセットされているか再確認し、フィルターホルダーをLEDライトの真下の位置で水槽の縁にしっかりとめ込んでください。

C 交換ろ材をすすぎ洗った後フィルターケースに再挿入します。
注意： 観賞魚の健康のため、2週間に1度、ろ材を交換してください。
※本セットに最初に付属されているろ材と別売りの交換ろ材“バイオバッグS”は形状が異なりますが、ご使用に差し支えありません。



※熱帯魚を飼育する場合は別売りのヒーター(50W以下)を使用し、水温を26℃に調節してください。

7

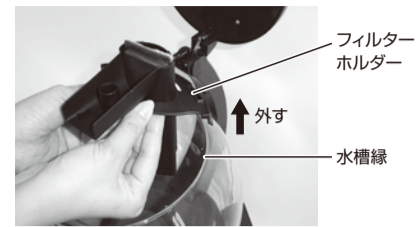
水槽のセット方法

②モーターをフィルターに取り付けます

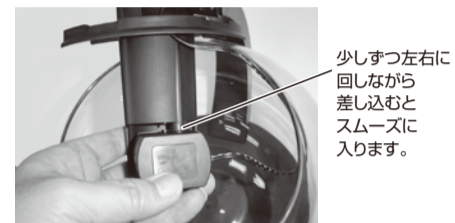
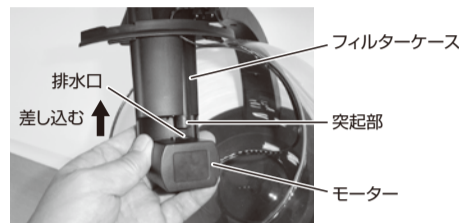
A ガラス水槽、ベース、フィルターセット、モーターを取り出します。



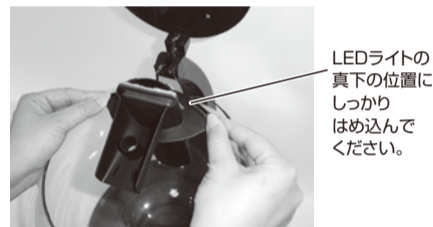
B フィルターホルダーを水槽の縁から外します。



C フィルターケースの底部の突起部にモーターの排水口を差し込み、固定できるまで強く押し込みます。
※少しきつめですが異常ではありません。



D フィルターとモーターが装着されたフィルターホルダーを水槽の縁にはめ込みます。



E モーターの取り付け完了。



6

水槽のセット方法

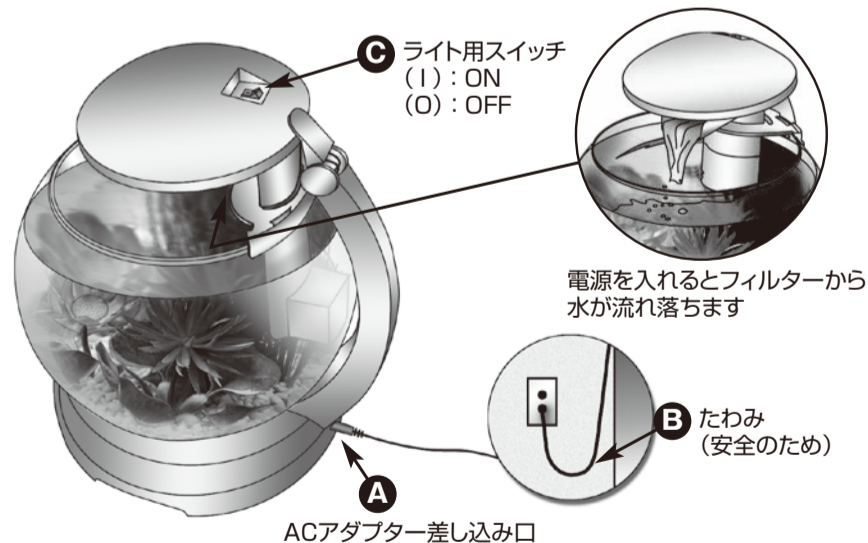
⑤電源を入れます

A ACアダプターをベースの差し込み口に接続します。

B ACアダプターをコンセントに差し込みます。これでフィルターとライトが使えます。安全のため、必ず電源コードにたわみを持たせてください。

C LEDライトを元の位置に戻します。ライト用スイッチで点灯してください。

D セットした器具が動くか調べます。器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動くか、また、水漏れがないか、セット完了後の総点検をしてください。水槽セット後3~4日して水が落ち着いてから、徐々に魚を入れます。



注意： 水の流れを止めるには、ACアダプターをコンセントから抜いてください。水槽の中に水がない状態でフィルターを運転するのは、絶対におやめください。

お手入れ

①バイオバッグSの交換

専用ろ材は、少なくとも2週間に1度を目安に交換してください。魚を多く飼育している場合は、必要に応じてその都度交換してください。古い専用ろ材を新しいものに交換するときは、必ずコンセントからプラグを抜いてください。また、バイオバッグSの交換と水替えは、水質の急変による魚の死亡を避けるため、同じタイミングで行わず、1週間程ずらしてください。

②魚病薬使用時の注意

魚病薬を投与する際は、専用ろ材(バイオバッグS)を抜いてください。専用ろ材(バイオバッグS)が薬剤を吸着してしまいます。

③モーター部のそうじ

モーターカバーに付着したゴミは定期的に取り除いてください。インペラーのそうじは3ページを参考にしてください。

8